

令和元年度事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会

1 事業の成果

本年度（第3期）は、2019年3月に策定した「ユネスコ世界文化遺産及び世界の記憶（世界記憶遺産）登録に向けたロードマップ（2019年度～2021年度）」（以下、ロードマップ）の進捗管理及び学術調査を重点的に行いつつ以下の具体的事業を展開し、本法人の目的（定款第3条）の実現を目指した取り組みを進展させた。加えて、これらの取り組みを会報誌やホームページ、SNS（Facebook、Twitter、Instagram）を通じて幅広い層に情報提供した。本法人がNPO法人として継続的に活動できるよう新規会員及び新規寄附の獲得を目指し、Syncableを活用しオンラインで入会・寄附申込と会費・寄附金の決済を可能とする運用を開始し、一定の成果を上げた。

一方、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一部事業の実施を延期せざるをえない状況となった。

- ①ロードマップの進捗管理及び学術調査を本法人内のロードマップ委員会にて行い、進捗状況を継続的に情報開示した。
- ②療養所という場とその歴史、療養所入所者の生きた証を訴求するイベントとして「瀬戸内ほしのさざなみ映画館」（屋外映画上映会）開催し、本法人のキャッチフレーズである「未来につなげたい、大切な記憶」の普及に努めた。来場者アンケートの結果、62%が会場となった国立療養所邑久光明園へ初めて足を運んだ方々であった。
- ③広報手段としてこれまでの紙媒体やホームページに加えてSNS活用し、より幅広い層（とりわけ若年層）への訴求を通じて新規会員及び新規寄附の獲得を図った。結果、SNSから既述のSyncableを經由し新たな会員や寄附金を獲得することができた。また、SNSを通じた広報では直接的な会員や寄附ではなく情報の拡散という形で寄与する共感者の存在を意識し、岡山県瀬戸内市が実施したふるさと納税型クラウドファンディング「後世に伝えたい ハンセン病の歴史」の目標金額300万円の調達に寄与した。
- ④「シェア」をキーワードとして、所有していることを広めたい、他の人と一緒に使いたいというインセンティブを提供できる会員入会特典及び啓発品（ロゴマーク・ピンバッジ及びオリジナル・デザイン文具セット）を開発し、配布及び販売を開始した。販売はBASEにてオンライン・ショップを開店した。本法人の存在と取り組みの意義を広くPRし、かつ財源確保の多様化を図った。
- ⑤本年度事業報告は、ロードマップ進捗管理・学術報告と併せて冊子として2020年6月に発行する予定である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) ユネスコ世界文化遺産登録に向けた学術調査事業	講演会の開催 【講師】 認定NPO法人富士山世界遺産国民会議事務局長 大庭大氏 【演題】日本の宝から世界遺産の富士山へ	R2. 2. 15 13:30～ 15:00	瀬戸内市 中央公民館	3人	法人会員 一般参加者 30人	193
(2) ユネスコ世界の記憶登録に向けた学術調査事業	講演会の開催 【講師】 元岡山県ハンセン病問題関連史料調査委員会委員長 南智氏 【演題】「長島は語る」をかたる	R1. 6. 16 15:00～ 16:30	サン・ピーチ OKAYAMA	10人	法人会員 一般参加者 90人	326
(1) (2) ユネスコ世界文化遺産登録に向けた学術調査事業/ユネスコ世界の記憶登録に向けた学術調査事業	ロードマップ（2019年4月1日～2022年3月31日）進捗管理・学術調査事業（ロードマップ委員会、ワーキング・グループの開催を含む。）	R1. 4～R2. 3	長島愛生園 邑久光明園 法人事務所 瀬戸内市 東京都	20人	法人会員 瀬戸内市民 37000人	3, 233
(3) (4) 歴史的建造物・史跡等を保存し、広く世界に対する社会的な人権教育の場を提供する事業/ユネスコ世界文化遺産及び世界の記憶登録に向けた啓発交流推進事業	啓発イベント事業 「瀬戸内ほしのさざなみ映画館」（屋外映画上映） ※同時開催：邑久光明園フィールドワーク	R1. 11. 3 13:00～ 20:00	邑久光明園 瀬戸内市	60人	法人会員 一般参加者 300人	1, 184
	啓発イベント事業 「世界遺産へ 今、心に刻みたい声」（朗読会）	R2. 3. 14 13:30～ 15:00	岡山県立図書館		※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期。（広報関連経費のみ支出。）	59

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(5) (1) から(4)の達成を目指す国際的な取り組みを推進する事業	未実施					0
(6) 国登録有形文化財(建造物)及び国指定史跡の登録に向けた学術調査事業	登録有形文化財プレート交付授与式の開催	R1. 7. 31 10:00～ 11:00	瀬戸内市役所 長島愛生園 邑久光明園	10人	法人会員 瀬戸内市民 37000人	150
(7) ハンセン病患者に対する隔離政策の歴史を地域の歴史として検証する事業	長島及び裳掛地区 アンケート及び聞き取り調査に向けた事前調整事業 ※大手前大学及び神戸芸術工科大学の受け入れ	R1. 8. 6～ 8. 9/R1. 11. 15	長島愛生園 邑久光明園 瀬戸内市	5人	法人会員 瀬戸内市民 大学生参加者 37100人	60
(8) その他、本法人の目的を達成するために必要な事業	法人ポスター(A1) 60枚掲載事業 ※国立病院機構(中四国)、岡山県瀬戸内市内郵便局	R1. 5～R2. 3	中四国地方 瀬戸内市	5人	法人会員 瀬戸内市民 37000人	56
	リーフレット「記憶を受け継ぐ旅長島と虫明の建造物と史跡で迎えるハンセン病隔離政策」作成事業	R1. 6～R2. 2	長島愛生園 邑久光明園 瀬戸内市	10人	配布先 2000人	1,786
	啓発パネル「記憶を受け継ぐ旅長島と虫明の建造物と史跡で迎えるハンセン病隔離政策」作成事業	R1. 6～R2. 2	長島愛生園 邑久光明園 瀬戸内市	10人	法人会員 瀬戸内市民 37000人	305
	普及啓発及び会員獲得を目的とした理事等による講演会	H31. 4～ R2. 3	岡山県内6か所	2人	参加者 600人	38
	長島愛生園「十坪住宅貯金箱リバイバル版」作成事業(瀬戸内市ふるさと納税型クラウドファンディングPR支援を含む。)	H31. 4～ R2. 3	長島愛生園 法人事務所 瀬戸内市(寒風陶芸会館)	10人	法人会員 瀬戸内市民 37000人	671
	啓発品の開発(オンラインショップの開店)	R1. 6～R2. 3	全国 法人事務所	5人	法人会員 購入者 200人	119
	会報誌(年2回)、年次報告書の作成及び配布	R1. 4～R2. 3	法人事務所	5人	法人会員 一般配布先 1000人	537